

**福島県市町村特定原子力施設地域振興事業補助金
（広域的減容化施設影響緩和事業分）事業実績書**

1 事業者

住 所 伊達市保原町字舟橋 180 番地
事業者名 伊達市
代表者の氏名 伊達市長 須田 博行

2 事業実施期間

着手 令和 2 年 9 月 15 日
完了 令和 6 年 3 月 21 日

3 事業概要

事業名	福島県市町村特定原子力施設地域振興事業補助金 （広域的減容化施設影響緩和事業分）基金事業
事業実施場所	伊達市
事業内容	（１）石田地区「食を通じた地域活性化」施設整備事業 （２）霊山山頂バイオトイレ整備事業 （３）りょうぜんこどもの村施設整備事業
事業を実施する理由 （課題・背景等）	広域的減容化施設の立地に伴い、風評被害や生活環境への悪影響等が懸念されることから、それらを払拭し地域振興を図ることを目的として実施した。
事業の目標	（１）石戸地区の「農」、「食」、「人」を再認識し活用することにより、地域の活性化を図る。 （２）バイオトイレを新たに設置することで、男女問わず、幅広い年齢層の登山客が利用しやすい環境を整備し、登山客の増加を目指し、地域の活性化を図る。 （３）施設を現在の利用ニーズに対応する整備を実施することで、利用客が利用しやすい環境を整備し、利用客の増加を目指し、地域の活性化を図る。
事業実施により期待される効果 （直接効果及び中長期的効果）	広域的減容化施設の立地による影響緩和に向けた地域振興を図ることができた。

4 個別事業実績

実施時期	実施内容・実績	備考
令和2年度～ 令和3年度	・石田地区「食を通じた地域活性化」施設整備事業 多目的調理実習室と農産加工実習施設、交流スペースの設置等	
令和4年度～ 令和5年度	・霊山山頂バイオトイレ整備事業 既存トイレの解体 バイオトイレ新設	
令和4年度～ 令和5年度	・りょうぜんこどもの村施設整備事業 コテージ及び休憩所にエアコンの設置 コテージのウッドデッキ改修 キャンプ場整備 既存施設の撤去	

5 事業全体の実績等

事業全体としての実績	令和6年3月ですべての事業が完了した。
事業実施による効果 (直接効果)	広域的減容化施設の立地による影響緩和に向けた地域振興を図ることができる。
次年度以降の展開予定	地域の観光資源等を活用して交流人口を増やし、地域の活性化を図る。

注 用紙の大きさは、A列4番とする。